

## メガホン ワイヤレスメガホン

## ER-2130W ER-2830W

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、未長くと愛用くださいますようお願い申し上げます。

### ■ 安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みにになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。



### 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 使用するときの注意

次のことを必ずお守りください。

守らないと、聴力障害などの原因となることがあります。

- 使用する前には音量（ボリューム）を最小にする。
- スピーカーを耳に向けて使用しない。
- 動作テストなどは、地面に向けて行う。



強制

### 電池の取り扱いに注意する

次のことを必ずお守りください。

守らないと、電池の液もれ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

- ショート・分解・加熱をしたり、火の中に入れてたりしない。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 乾電池は充電しない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 指定した電池を使用する。
- (+)と(-)に注意し、表示どおり正しく入れる。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管する。



強制

### ■ 仕様

品番	ER-2130W	ER-2830W
電源	単1形乾電池R20PU (SUM-1) 10個 (DC15 V) 外部電源: 12 VバッテリーまたはDC12 V、3 A以上の直流電源 外部電源入力端子: φ 5.5 mm、中心側 (+)	
出力	定格30 W、最大45 W (AUX入力時)	
信号音	ホイッスル (1,600 ~ 2,400 Hz)	
電池持続時間*1 (JEITA)	音声: 約22時間、信号音: 約120分	
通達距離*2 (JEITA)	音声: 約800 m、信号音: 約1,000 m	
AUX入力感度	-10 dB*3 (300 mV)、10 kΩ (φ 3.5 ミニジャック、ステレオタイプも対応)、音量調節付き (ただし、ER-2830Wはワイヤレスマイク兼用)	
外部マイク入力	600 Ω、不平衡、φ 6.3 ホーンジャック、音量調節付き	
ワイヤレス対応周波数	800 MHz 帯	
外部アンテナ	可倒式フレキシブルアンテナ	
ダイアフラム	ポリイミドフィルム (振動板、ボビン)	
抗菌処理	マイクロホン	
電池残量表示	LED方式 (電源表示灯兼用)、通常時: 点灯、電池交換時: 点滅	
仕上がり	ホーンリング	塩化ビニル、グレー
	ホーン部	アルミ、ライトグレー (マンセル5PB9/1 近似色)、塗装
	アンブケース上部	アルミダイカスト、グレー (マンセル5PB6.5/1 近似色)、塗装
	その他	ABS樹脂、グレー (マンセル5PB6.5/1 近似色)
使用温度範囲	-10 ~ +40 °C	
寸法	φ 351 (口径) × 512 (全長) mm	
質量 (本体)	3.6 kg (電池別)	3.8 kg (電池別)
質量 (マイク部)	150 g	

\*1 電池持続時間は、1日30分間連続で使用したときの延べ時間です。

\*2 通達距離は、静かな街頭で新しい電池を使用したときのものです。電池の容量低下、周囲雑音、風向き、障害物などの周囲環境で異なります。

\*3 0 dB = 1 V

※ 乾電池は付属していませんので、別途ご用意ください。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

### ● 付属品

φ 3.5 ミニプラグ (AUX入力用) ..... 1  
外部電源用プラグ付きコード (1 m) ..... 1  
防滴カバー ..... 1

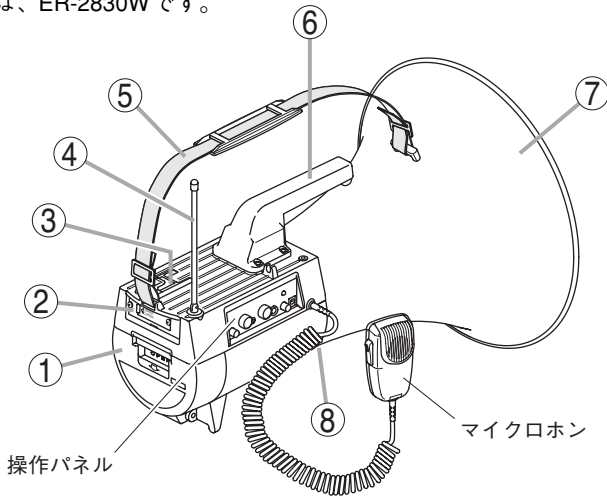
### ● 別売品

スピーカースタンド : ST-16A  
有線マイクロホン : DM シリーズ  
ワイヤレスチューナーユニット : WTU-1720\*  
ワイヤレスマイクロホン : WM-1220/1320\*

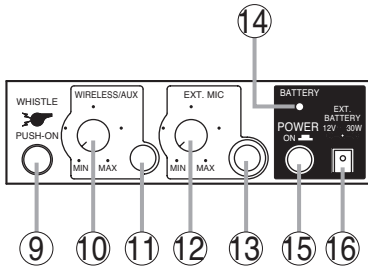
\* ER-2830Wのみ適用

## ■ 各部の名称とはたらき

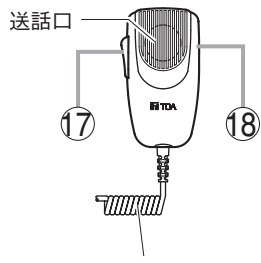
※ 図は、ER-2830W です。



[操作パネル部]



[マイクロホン部]



カールコード長 40 cm  
(最大 1.8 m)

### ① 電池カバー

内部に電池収納部があります。  
電池を交換するときに開閉します。

### ② チューナーユニットカバー (ER-2830W のみ)

別売のワイヤレスチューナーユニット WTU-1720 を組み込むときに開閉します。

### ③ マイクハンガー

マイクを使わないときは、この部分に差し込んで固定してください。

#### 【ご注意】

無理な力はかけないでください。破損の原因となります。

### ④ アンテナ (ER-2830W のみ)

可倒式のアンテナです。  
ワイヤレスマイクロホンを使用するときに、立ててください。

### ⑤ ベルト

持ち運ぶときや拡声するときに、肩にかけて使用します。  
(長さ：約 1 m)

### ⑥ ハンドル

### ⑦ スピーカー (ホーン部)

### ⑧ スピーカースタンド取付穴

底面にあるねじ穴にスピーカースタンド ST-16A (別売品) を取り付けることができます。  
取り付けかたは、ST-16A に付属の取扱説明書をお読みください。

#### 【ご注意】

本機の取り付けには、ST-16A に付属のスペーサーは使用しません。

### ⑨ 信号音スイッチ [WHISTLE]

押すとホイッスルが鳴り、離すと止まります。

× モ

ホイッスルの音量は一定です。ボリュームで変化しません。

### ⑩ ワイヤレス/予備入力ボリューム [WIRELESS/AUX]

ワイヤレスマイクロホン、予備入力に接続した機器の音量を調節します。

#### 【ご注意】

- ER-2130W はワイヤレス対応をしていません。
- ワイヤレスと予備入力の兼用ボリュームです。予備入力に接続される外部機器の出力レベルは、適切に調節しておいてください。

### ⑪ 予備入力端子

デジタルオーディオプレーヤーなどの外部機器の出力を、付属のφ 3.5 ミニプラグを使って接続します。

### ⑫ 外部マイクボリューム [EXT. MIC]

外部マイク入力端子⑬に接続したマイクロホンの音量を調節します。

### ⑬ 外部マイク入力端子

別売の有線マイクロホンを接続して使用します。  
※ マイクロホンはφ 6.3 大型ホーンプラグ対応の不平衡入力です。

### ⑭ 電源表示灯 [BATTERY]

外部入力電源スイッチ⑮を ON にすると点灯します。

また、電池の残量が確認できます。  
点灯：電池の残量が十分あります。  
点滅：電池の交換時期です。

※ マンガン乾電池では電圧復帰現象がありますので、電池交換時期の目安としてご使用ください。

### ⑮ 外部入力電源スイッチ [POWER]

ワイヤレスマイクロホン、予備入力機器、外部マイクロホンを使用するときに押します。  
スイッチを押すと、電源が入り (ON)、もう一度押すと電源が切れます (OFF)。

### ⑯ 外部電源入力端子 [EXT. BATTERY]

付属の外部電源用プラグ付きコードを使用して、12 V バッテリーまたは直流電源に接続します。

#### 【ご注意】

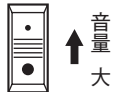
外部電源入力端子にプラグを差し込むと、内部電源 (乾電池) は切れて外部電源が優先します。

### ⑰ トークスイッチ

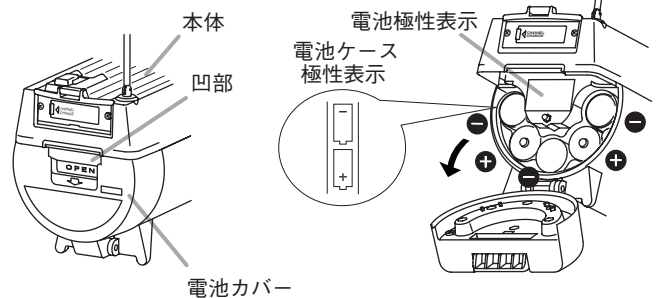
押すと電源が入り、拡声できます。離すと電源が切れます。

### ⑱ ボリューム

上の方へ回すと、音量が大きくなります。



## ■ 電池交換のしかた



1 電池カバーの凹部を矢印方向に押して、電池カバーを開ける。

2 電池ケースを取り出し、単 1 形乾電池 10 本を入れる。  
電池ケース外周の電池極性表示に従って 2 本ずつ必ず同じ方向に入れます。

3 電池ケースを本体に収納し、電池カバーを押さえて確実に閉める。

#### 【ご注意】

音が出ないときは、電池収納部の電池極性表示どおりに電池が挿入されていることを再度確認してください。

## ■ 本体付けマイクロホンを使用するとき



**注意**

- マイクのトークスイッチを押す前には必ずボリュームを最小にしておいてください。
- 音量テストをするときは、スピーカーを地面に向けて行ってください。

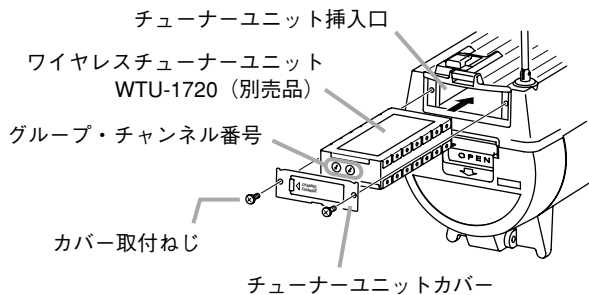
- 1 マイクハンガーからマイクを外す。
- 2 トークスイッチを押しながら、ボリュームでハウリング(キーンという音)が起こらないように適当な音量に調節する。室内など音の反響が多い場所ではハウリングが起こりやすいので、特に電池が新しい場合はボリューム目盛りを最大まで上げることができません。ボリューム目盛りの位置は、中間程度を目安に音量を調節してください。
- 3 マイク送話口から1 cm程度の距離で、大きめの声で話す。  
※ マイクを離し過ぎたり、小さな声で話したりすると、音量不足になることがあります。

### マイク収納時のご注意

ボリュームを最小にしてから、マイクハンガーに差し込んでください。ボリュームを上げたままの状態で収納すると、マイク着脱時に不用意にトークスイッチを押してハウリングを起こすことがあります。

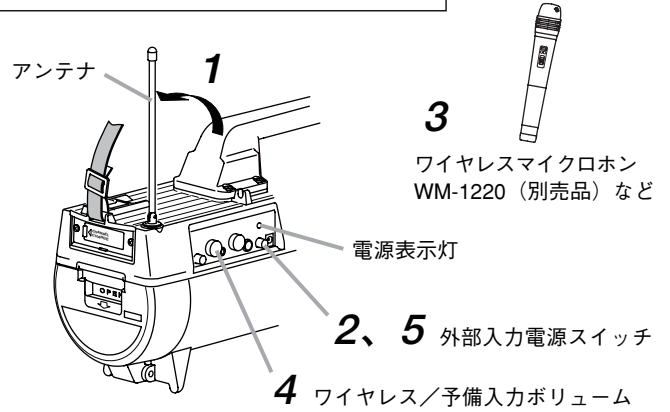
## ■ ワイヤレスを使用するとき (ER-2830W のみ)

### ワイヤレスチューナーユニットの組み込みかた



- 1 電池カバー上部のチューナーユニットカバーを外す。左右のカバー取付ねじを外します。
- 2 別売のワイヤレスチューナーユニットWTU-1720を挿入し、コネクタに差し込む。  
**ご注意**
  - チューナーユニットは指定以外のものを使用しないでください。故障の原因となります。
  - チューナーユニットとワイヤレスマイクロホンのグループ・チャンネル番号が合っていることを確認してください。
  - チューナーユニットの向きに注意し、コネクタに確実に差し込んでください。
- 3 チューナーユニットカバーを取り付ける。

### ワイヤレスマイクロホンの使いかた



- 1 本機上面のアンテナをまっすぐに立てる。
- 2 操作パネルの外部入力電源スイッチを入れる。本機の電源表示灯が点灯します。  
※ 点滅している場合は電池の交換時期です。
- 3 ワイヤレスマイクロホンの電源スイッチを入れる。
- 4 ワイヤレス/予備入力ボリュームで適切な音量に調節する。
- 5 ワイヤレス使用後は、ボリュームを最小にし、必ず外部入力電源スイッチを切る。



**注意**

音量テストをするときは、スピーカーを地面に向けて行ってください。

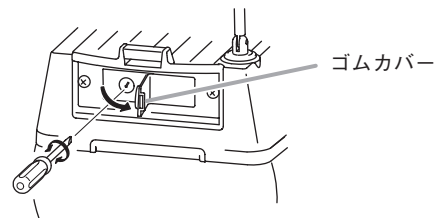
### ご注意

電源スイッチがONの状態では、電気回路に電気が流れたままとなり、電池が消耗します。

### ワイヤレスチューナーユニットのグループ・チャンネル番号を変更する場合

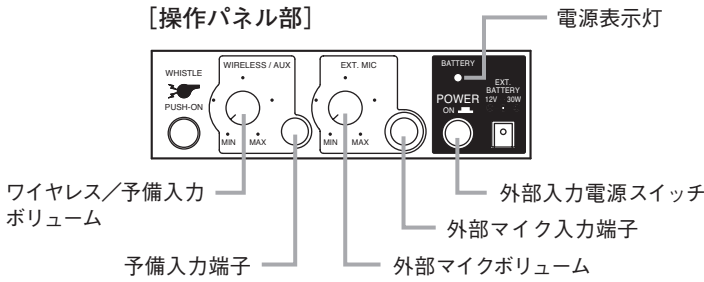
#### ご注意

- 混信でワイヤレスマイクロホンが使用できない場合は、グループ・チャンネル番号の変更を行ってください。必要以外に変更すると、正しく受信できなくなることがあります。
- グループ・チャンネル番号を変更したときは、使用するワイヤレスマイクロホンも同じ番号に変更してください。



- 1 チューナーユニットカバーにあるゴムカバーを開ける。
- 2 チューナーユニットに付属のミニドライバーを使って番号を変更する。  
※ 番号の変更のしかたは、チューナーユニットおよびワイヤレスマイクロホンに付属の取扱説明書をお読みください。
- 3 ゴムカバーを元どおりに閉める。

## ■ 外部機器を使用するとき



### 1 外部機器を接続する。

#### 1-1 一般のマイクロホンを使用する場合

外部マイク入力端子に、ムービングコイル型マイクロホンを接続します。

#### 1-2 デジタルオーディオプレーヤーなどを使用する場合

予備入力端子に、付属のφ3.5のミニプラグを使って接続します。

**ご注意** 接続コードおよび外部機器接続プラグは別途手配してください。市販のオーディオ用φ3.5ステレオミニプラグの使用をお勧めします。

### 2 操作パネルの外部入力電源スイッチを入れる。

本機の電源表示灯が点灯します。  
※点滅している場合は電池の交換時期です。

### 3 ボリュームで適切な音量に調節する。

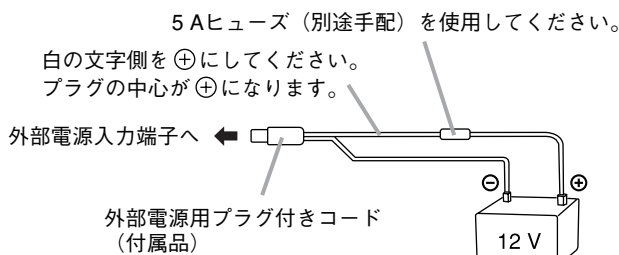
外部マイク入力は、外部マイクボリュームで行います。  
予備入力は、予備入力ボリュームで行います。

**ご注意** 接続された外部機器は同時に使用できますが、機器ごとに音量を調節することはできません。予備入力に接続される外部機器の出力レベルは適切に調節しておいてください。

### 4 使用後は、ボリュームを最小にし、必ず外部入力電源スイッチを切る。

**ご注意** 電源スイッチがONの状態では、電気回路に電気が流れたままとなり、電池が消耗します。

## ■ 外部電源で使用するとき



操作パネルの外部電源入力端子に、付属の外部電源用プラグ付きコードを使って、12VバッテリーまたはDC12V、3A以上の直流電源を接続します。

外部電源用プラグ付きコードは、白の文字側を「+」に接続してください。

#### ご注意

- 外部電源入力端子にプラグを差し込むと、内部電源（乾電池）は切れて外部電源が優先します。
- 12Vバッテリーまたは直流電源に接続する場合は、安全のため必ず5Aヒューズ（別途手配）を挿入して使用してください。
- エンジンがかかっている車のシガレットライターソケットなどから電源をとらないでください。バッテリー電圧が高くなっている場合があります、故障の原因となります。

- ACアダプターを使用される場合、プラグ外径φ5.5mm、プラグ中心が（+）の極性のもを、お選びください。
- 長時間の連続使用ではバッテリーの放電や直流電源の発熱にご注意ください。異常があれば、すぐに使用を中止してください。
- ACアダプターによっては、内部のノイズがメガホンから拡声されることがあります。このようなACアダプターは使用しないでください。

## 機器保証書

型名	<input type="checkbox"/> ER-2130W <input type="checkbox"/> ER-2830W	製造（ロット）番号
保証期間	お買上日から1年間	
お買上日	□□年□□月□□日	
お客様様	住所	□□□□□□ TEL ( ) -
	お名前	様
この保証書は、下記記載の内容により無償修理を行うことをお約束するものです。 お買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、		
お買上店	住所・店名・TEL	

上記保証書は、必ず「お買上日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、下記をよくお読みください。

#### <無償修理規定>

1. 上記記載の保証期間内において、取扱説明書、本体注意ラベルなどに従った、正常な使用状態で万一故障した場合、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。お買い上げの販売店が無償修理を致します。
2. 保証期間内でも、次の場合には有償修理になります。
  - (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
  - (2) お買い上げ後の輸送、移転、落下などによる故障および損傷。
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - (4) 離島および離島に準ずる遠隔地への出張旅費および壁面・高所・難所に設置されている場合のセットの取り外し・取り付けを行った場合はそれに要する実費。
  - (5) 自然消耗により部品を交換する場合。
  - (6) 本製品に接続している当社指定以外の機器故障に起因する故障。
  - (7) 保証書のご提示がない場合。
  - (8) 保証書にお買上日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または、字句が書き換えられた場合。
3. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

#### 修理メモ

\* 本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。  
\* この保証書は本書に明記した期間、条件の下において無償修理をお約束するものではありません。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合、お買い上げの販売店または最寄りの当社営業所・サービスステーションにお問い合わせください。

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA お客様相談センター		フリーダイヤル（無料電話）
商品の内容・組み合わせ・取り扱い方法や修理に関するご相談にお応えします。		TEL. 0120-108-117
受付時間 9:00 ~ 17:00（土日、祝日除く）		TEL. (0797) 72-7567
		FAX. (0797) 72-1090

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>